

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
高度資格対策3											
対象	4年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	久本 晴一郎			実務 経験	有	職種	建築施工				
授業概要											
建築実務に必要な資格についてさらに高度に学びます。											
到達目標											
次の2点を到達目標とする。①全50問から得意分野で40問を選べる。②40問解答した中で75%以上正解できるようになる。											
授業方法											
過去に出題された問題を繰り返し解くことで、出題傾向を知るとともに、解説を何度も読み込み、理解度を深める。解答は問題集に書き込まず、別途配布のマークシートに行い、同じ問題を何度も解答できるようにする。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、期末テストなどを総合的に判断する											
履修上の注意											
過去問を解く時は、配布したマークシートを使用し、問題には書き込みをしないこと。また、答え合わせをする際には、必ず解説を読みながら行うこと。解説を読んだだけでは理解できない時には、2級建築施工管理技士学科テキストで調べること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定することができない。日本工学院 授業心得（学生用）を守る											
教科書教材											
詳解2級建築施工管理技術検定過去6回問題集／2級建築施工管理技士学科テキスト											
回数	授業計画										
第1回	過去問を通して問題の傾向を知り、60%以上正解する										
第2回	過去問を通して問題の傾向を知り、60%以上正解する										
第3回	過去問を通して問題の傾向を知り、65%以上正解する										

## 高度資格対策3

第4回	過去問を通して問題の傾向を知り、65%以上正解する
第5回	過去問を通して問題の傾向を知り、70%以上正解する
第6回	過去問を通して問題の傾向を知り、70%以上正解する
第7回	過去問を通して問題の傾向を知り、75%以上正解する
第8回	過去問を通して問題の傾向を知り、75%以上正解する
第9回	過去問を通して問題の傾向を知り、80%以上正解する
第10回	過去問を通して問題の傾向を知り、80%以上正解する
第11回	過去問を通して問題の傾向を知り、85%以上正解する
第12回	過去問を通して問題の傾向を知り、85%以上正解する
第13回	過去問を通して問題の傾向を知り、85%以上正解する
第14回	模擬試験①
第15回	模擬試験②